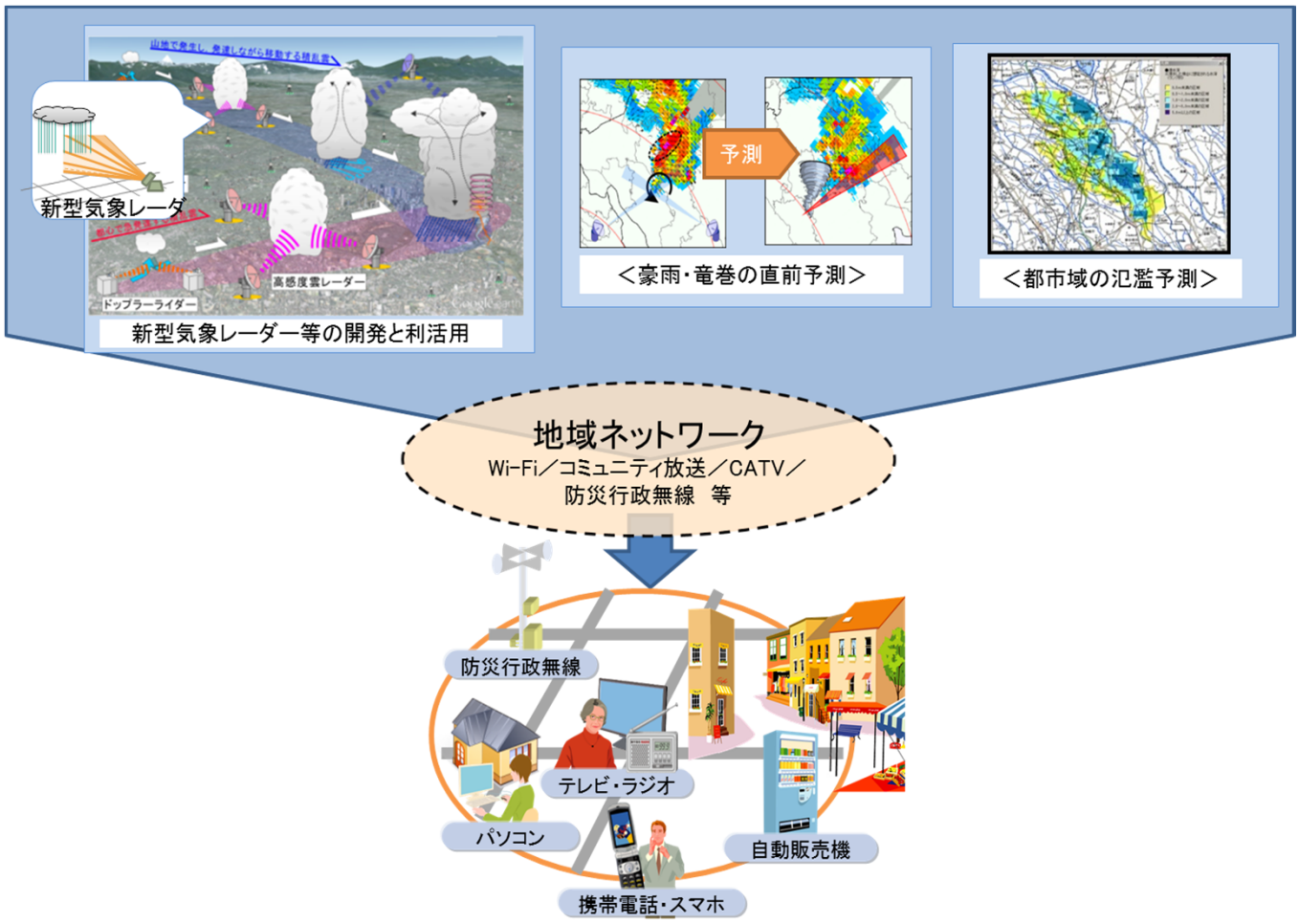
⑥

タイトル	ゲリラ豪雨・竜巻等の突発的自然災害の予測技術向上と確実な情報伝達による安全・安心の確保
内容	オリンピック・パラリンピックにおいては、地理不案内な観光客や避難に際して介助が必要な災害時要支援者等の多様な人が会場や都心に来訪する。近年、突然大雨となるゲリラ豪雨等の発生が散見される。 来訪者の安全・安心を確保するうえで、ゲリラ豪雨等の極端気象に係る災害情報を、正確かつ時間的な余裕をもって提供することが、安全な大会運営および来訪者の滞在に重要である。 本プロジェクトでは、数十秒間隔で気象を観測できる次世代気象観測装置等の利活用により、ゲリラ豪雨を発生前に予測し、局所的大雨の降雨地域や都市浸水地域を予測する技術を開発する。 降雨や浸水地域の予測結果は、東京都が発出する避難警告や避難指示に活用するとともに、観客・選手の避難や、屋外競技の中断・再開等の大会主催者の判断にも活用するほか、鉄道等の交通機関の運行再開予測を情報として提供し、観客等を混乱なく誘導する。

■プロジェクトイメージ